

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 思わぬケガをするおそれがあるため、組立て・運搬時には下記事項をお守りください。
 - ・本製品の障子重量は最大30kgとなります。障子の取付けは対応する人数で行ってください。
 - ・完成品状態で平らにして運搬する際は、必ず室外側を上面にして運んでください。
- 漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項をお守りください。
 - ・縦枠両端に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
 - ・ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て上のお願

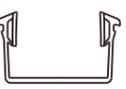
- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
- 枠を躯体に取付けてから障子を建込む場合は、必ず施工される方へ障子取付けねじをお渡しください。
- スペーサーセットは小開口アームの調整用ですので、必ず施工される方へお渡しください。
- ガラス寸法はダンボール又はカタログをご覧ください。
- グレイジングチャンネルは別売りです。ガラス厚に応じて選択してください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- 連窓・段窓する場合は、必ず連窓方立・段窓無目の組立て説明書もご覧ください。専用部品の取付けおよび組立ての手順が異なります。

■ねじ・部品一覧表

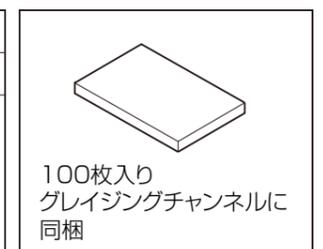
記号	㊦	㊧
姿図		
	バインド タッピングねじ φ4×30	ナベ タッピングねじ φ4×25
部品セット表示	枠組立て用	障子組立て用
記号	㊨	
姿図		
	皿小ねじ M4×10	
部品セット表示	障子取付け用	

■別売り部品

●グレイジングチャンネル

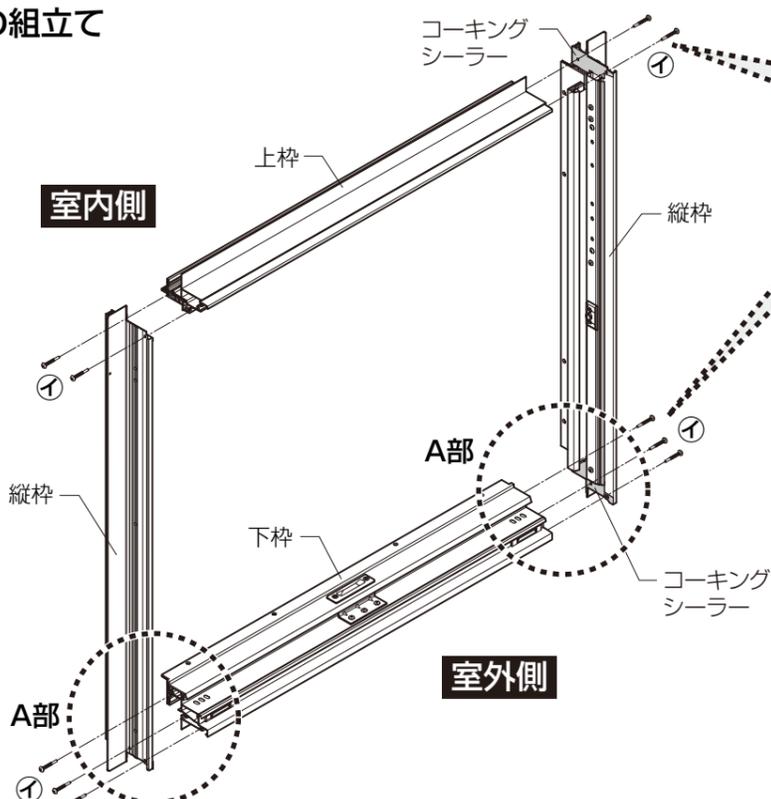
種類	ガラス厚18~20mm用			ガラス厚21~22mm用	
	18mm	19mm	20mm	21mm	22mm
ガラス総厚	18mm	19mm	20mm	21mm	22mm
グレイジングチャンネル		1枚ハクリしてご使用ください。  室外側  室内側	2枚ハクリしてご使用ください。 		1枚ハクリしてご使用ください。  室外側  室内側

●ガラスコーナーシール



■組立て順序

1 枠の組立て



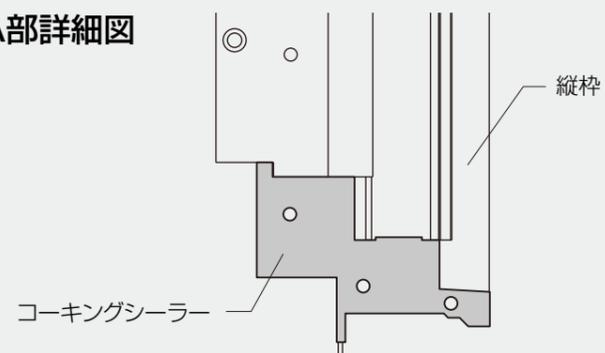
▲注意

- ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

▲注意

- 縦枠両端に張付けてあるコーキングシーラーが上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

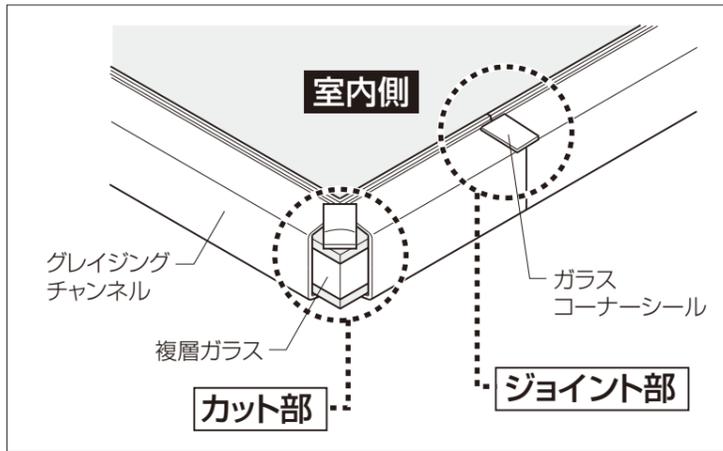
■A部詳細図



2 障子の組立て

1 グレイジングチャンネルの取付け

- ①ガラス厚に合ったグレイジングチャンネル（別売り）を用意し、ガラス4周に回します。
※コーナー部はグレイジングチャンネルがくい込まないようにしてください。
- ②ガラス室内側の4隅のカット部およびジョイント部に、ガラスコーナーシール（別売り）を張ります。
※高断熱・高気密住宅の場合、必ず実施してください。

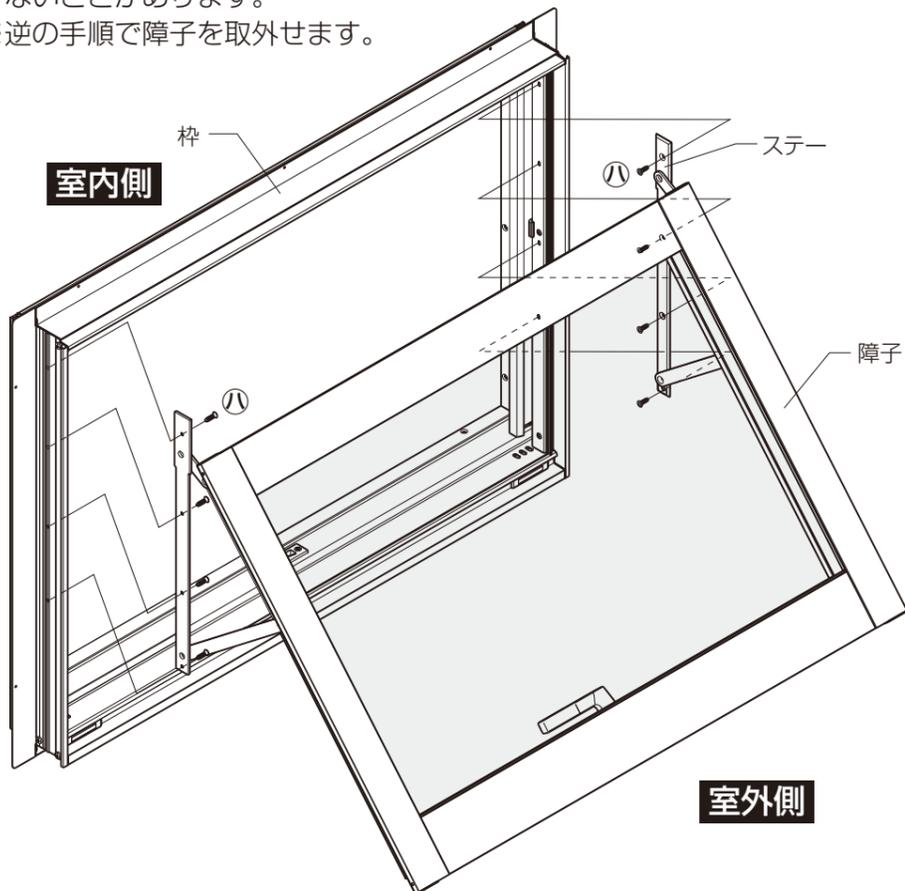


お願い
※組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。

ハンマー
当て木

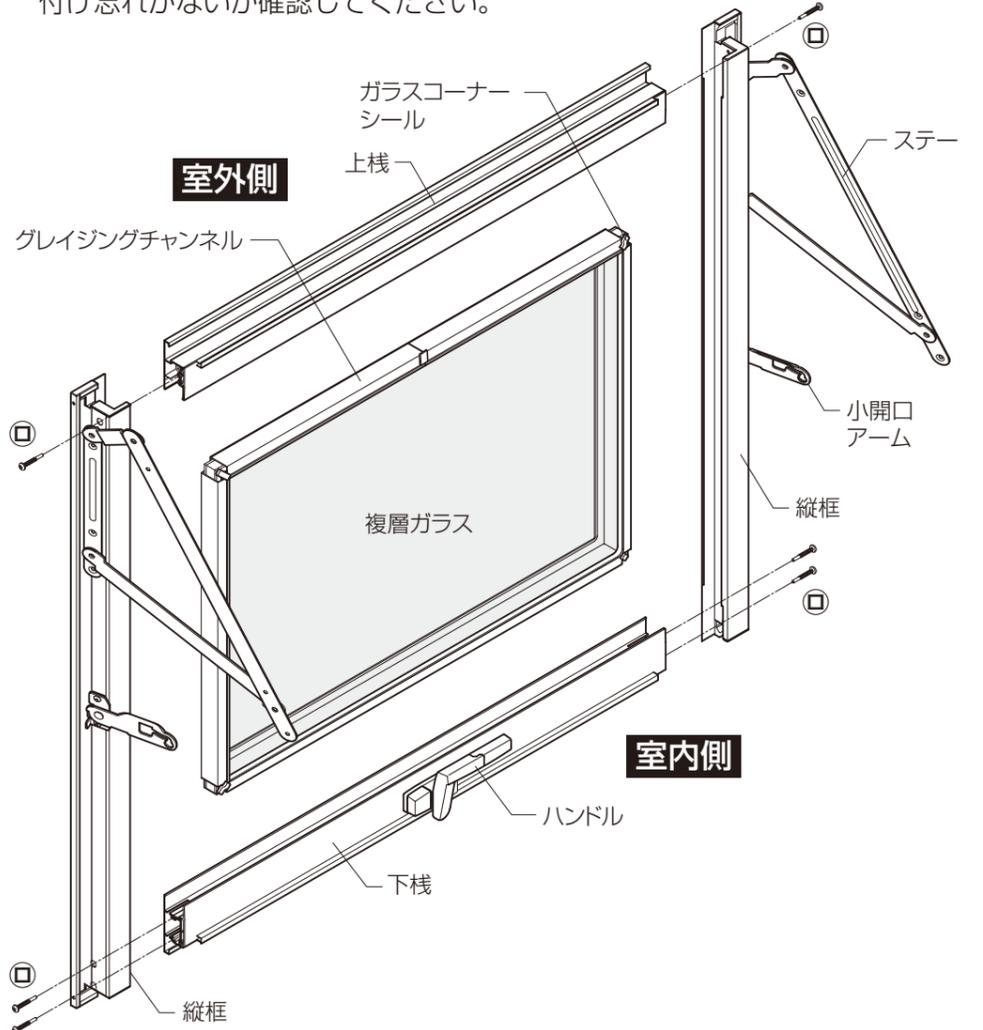
3 障子の取付け

- ※連窓・段窓の場合は、ガラス破損防止のため、障子は枠を躯体に固定した後に入れてください。
- 障子に付いているステーをいっぱいにかき、枠にねじで固定します。
※一番上のねじが取付けにくい場合は、ステーを20°程度に開いてください。
- ※小開口アームは、障子を閉めると自動的にロックされますので、あらかじめロックする必要はありません。
- ※枠が施工されていない状態で開閉した際、縦枠がたわむと自動ロックされないことがあります。
- ※逆の手順で障子を取外せます。



2 障子の組立て

- ①ガラスコーナーシールを室内側にして、上下棧を左右均等になるように差込みます。
- ②縦框を差込み、上下棧とねじで固定します。
※上部の組立て穴はステーの内側にありますので、ステーを全開にして組立てを行ってください。
※障子の組立てねじはすべて使ってください。ねじが余っている場合は、取付け忘れがないか確認してください。



- ※障子組立て後に保管する場合は、障子フィンに重量がかからないよう木などを当ててください。又、障子取付け後に保管する場合も同様に、釘打ちフィンに重量がかからないよう木などを当ててください。

